

# 薬の包装シートの 誤飲に注意

**事例1** 薬を**包装シート**から取り出したつもりが、シートがついたまま**飲んでしまった**。  
**のどに痛みとひっかかり**があったので、病院を受診し、**内視鏡**で食道にあった包装シートを**取り出し**てもらった。(80歳代 男性)

**事例2** 薬を**包装シートごと**飲んでしまった。病院を受診し、内視鏡で取り出してもらったが、**食道に傷**があり**入院**した。  
(90歳代 女性)



## ひとこと助言



気をつけてね

- 薬を包装シートごと誤って服用してしまう事故が起きています。包装シートは誤飲防止のため、1錠ずつ切り離せないように横か縦の一方方向にのみミシン目が入っています。はさみなどで1錠ずつに切り分けないようにしましょう。
- 包装シートは切り離すと角が鋭く、誤飲すると消化管を傷つけ、穴があいてしまうことがあります。また、シートの素材はX線撮影でも写りにくいため、発見が遅れて重症化することもあります。
- 飲み込んだ自覚がなくても、のどなどに違和感があり、誤飲が疑われる場合は医療機関を受診するようにしましょう。日ごろから休日、夜間に受診できる医療機関の連絡先を確認しておくことも大切です。

福岡市消費生活センター相談コーナー TEL：092-781-0999

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-5-1 あいれふ7階

月曜日～金曜日（祝休日を除く） 9時～17時 ※来所による相談は予約制です  
第2・4土曜日（祝日を除く） 10時～16時（電話相談のみ）

インターネット消費生活相談

福岡市消費生活

検索